

セネガルの子供たちに教育を！

バオバブの会ニューズレター No. 4 (通巻10号) 2009.8.10 発行

子供たちの夏休みも中盤に入り、あちこちでにぎやかな声が聞こえます。

今年は雷雨と大風の冷夏といわれていますが、皆様方はお元気でお過ごしでしょうか。

さて、今回のニューズレターでは、7月の活動報告と、秋のイベントのご案内をいたします。

皆様、お誘い合わせて、是非お出かけください。



バ オ バ ブ の 会

〒240-0052 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町993-35

TEL&FAX 045-373-0059

代表 エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

寄付振込先:

三菱東京UFJ銀行 八重洲通り支店普通口座 no.1523673

★ 7月の活動報告

NGO ゴスペル広場さんのチャリティ・ワークショップ報告 (坂本)

今年の3月17日、アフリカ旅行代理店・道祖神さん主催によるディウフ会長の講演会が、浜松町のレストラン「カラバッシュ」で開かれました。お話を聞きに来てくださった方の中に、熱心に質問される女性がいらっしやって、講演後、自己紹介をいただきました。ナナ・ジェントルさんというプロのゴスペル歌手の方で、渋谷でゴスペルスクエアというゴスペル教室を主宰されているほか、チャリティー・ワークショップなどで得られた収益で国際協力を行う NGO ゴスペル広場の代表でもある方です。今までに、ラオスやスリランカをはじめ、アジアなどで活動している、いくつもの国際 NGO に援助をされていて、アフリカ関係の NGO にも援助をしたいということで、この日の講演にいらしたそうです。ご自身も、西アフリカのトーゴでボランティアを経験されていて、アフリカへの援助の必要性をよくご存知で、当会にも援助をしたいと申し出ていただきました。とても嬉しいお話でしたので、私たちも、ありがたくお受けすることにしました。今年の2月に、ゴスペルスクエアから派生したサークル、サニーサイドゴスペルクラブが三重県と横浜にオープンし、どちらも7月にチャリティー・ワークショップを行うので、その収益金を当会に援助していただけるというお話でした。

ドリーム・ゴスペル・ワークショップ(通称「ドリゴス」と名付けられた、これらのワークショップは、三重では7月12日に、横浜では同月20日に開催されました。三重の方は、遠方であったため、当会からのメンバー参加は残念ながらありませんでした(会員のTさんから、アピールと物品販売のため自費で参加したいと申し出ていただいたのですが、旅費などの出費を考えると、とても「お願いします」とはいえませんでした。Tさんのお気持ちに感謝いたします)。三重のワークショップでは、当会のために39,600円を集めていただいたということです。NGO ゴスペル広場の皆さん、サニーサイド三重の皆さん、ありがとうございました。

20日の横浜・関内ホールでは、ディウフ会長はじめ、会員のT.K.さん、K.N.さん、坂本が参加させていただきました。講師のヴィンセントさんの指導でステージが始まり、客席にいらした皆さんの歌声がホール中に響き、会場は楽しい雰囲気になりました。プログラムの途中で、ディウフ会長がセネガルの子供たちの状況などをステージでアピールさせていただきましたが、観客やスタッフの皆さんに熱心に耳を傾けていただけたのは、非常にありがたい思いがしました。休憩時間と終了後、私たちはロビーの一角をお借りして、アクセサリなどの販売を行いました。来場者やスタッフの皆さんにもたくさん買っていただき、感謝いたします。

当日の参加者は、ゴスペルスクエアさん、サニーサイド横浜さんなどメンバーの方々が99名、一般の方75名で、合わせて67,200円を集めていただきました。三重の分と合わせると、106,800円にもなります。両日の模様は、NGO ゴスペル広場のセーラさんが下記URLのブログでお書きになっていますので、インターネットをお使いの方は、ぜひ、お読み下さい。なお、ブログは日々、更新されていますので、ページの下の「次ページ」をクリックしてお進みください。

<http://ameblo.jp/gospel-square/>

ナナさん、セーラさん、ヴィンセントさん、ピアニストのNさん、そして大勢のスタッフの方々、皆さんの熱い思いとご親切は、決して忘れません。そして、集めていただいた貴重なお金は、セネガルの子供たちのために大切に使用させていただきます。当日、ビデオに撮らせていただいた皆さんのお姿は、いつかセネガルの子供たちに見せてあげるつもりです。「遠く離れた日本でも、自分たちを応援してくれている人たちがこんなにいる」と感じてくれるでしょう。本当に、ありがとうございました。

(NGO ゴスペル広場さんのホームページ：<http://www.gospelhiroba.com/html/index.html>)

★ 秋のイベント案内

*横浜国際フェスタ2009

公式HP <http://yokohama-festa.org/>

主催：「横浜国際フェスタ2009」組織委員会

日時：9月5日(土) 6日(日) 10:30~17:00

会場：みなとみらい パシフィコ横浜(展示ホールB)

みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩3分

JR線・市営地下鉄 桜木町より徒歩12分、バスで7分、タクシーで5分

横浜駅よりタクシー7分、シーバス(船)で10分

バオバブの会では、食品ブース(ブース番号109)に出展し、展示による活動報告と、マフエ(ピーナッツ風味のビーフシチュー&ライス)、ヤッサ(マリネしたチキンと玉ねぎのシチュー)、アターヤ(ミントティーセネガル風)、ベニエ(セネガル風ドーナツ)、また、民芸品、手作りアクセサリー、☆ケベサック(アフリカン・プリント布バッグ)等の販売を行います。

同封のちらしもお覧下さい

*みどり多文化フェスタ2009

日時：10月11日(日) 10:00~15:00

会場：十日市場地区センター（JR十日市場駅より徒歩5分）

バオバブの会では、食販コーナー（マフェ・アターヤ・ベニエを販売）とフリーマーケット（アフリカ関連絵本、民芸品、手作りアクセサリ、☆ケベサック等を販売）に出展し、また、パフォーマンス（アフリカの子供たちのゲーム）も行う予定です。

緑区の地域の皆さんによる、手作り感溢れる楽しいフェスタです。是非、お出かけください。

*みなとグループ 30周年記念行事

AUTUMN CHARITY CONCERT ～草原の風を感じて～

主催：国際交流ボランティア「みなと」グループ 後援：財団法人 日本ユニセフ協会

日時：10月23日（金）13：00開場 13：30開演 15：30終了

会場：横浜市神奈川区民文化セミナー「かなつくホール」TEL：045-440-1211

JR東神奈川駅・京急線仲木戸駅より連絡橋徒歩1分

入場料：2,000円（大人） 茶菓付き

バオバブの会を長く支援してくださっている、国際交流ボランティア「みなと」グループ恒例の秋のチャリティコンサートです。今年には30周年記念として、モンゴルから馬頭琴グループ「アジナイホール」を迎えます。ロビーにてお茶をいただきながらの交流会も予定されています。

☆☆ ～セネガルのママのバッグが愛を運ぶ～ ☆☆

セネガル・ママ支援プロジェクト ケベサック販売について

この度、バオバブの会では、セネガルのケベメールという町で、女性グループが作っている、WAX（アフリカン・プリント布）製のバッグを販売することになりました。当地では、既に、ケベサック（ケベはケベメールの略。サックはバッグの仏語）として知られているもので、大きな舟形の肩掛けタイプから、小さなポーチまで、型・大きさ・色柄、様々なものを揃えています。女性グループは、JIGEEN NU FARLU（ウォロフ語で、仕事にやる気あふれる女性たち、という意味）という名で、立ち上げ時から、JICAの青年海外協力隊メンバーが、技術指導と販売協力をしてきました。その初代担当者が、バオバブの会メンバーのI（旧姓：A）Kさんです。

ケベサック購入は、まず、この女性グループの自立支援になり、彼女たちの子供たちの支援にも繋がります。そして、ケベサック販売で得た収益は、バオバブの会がサポートする小中学校に送られ、子供たちの教育支援に使われます。つまり、バオバブの会を通してケベサックを購入することで、二重、三重の支援が叶うこととなります。

ケベサックは、横浜国際フェスタより、販売を開始いたします。

多くの皆様がケベサックを購入され、この楽しくハートフルなプロジェクトに参加されることを願っています。